

(菟道自治会)

- ・南海トラフなどの地震ばかりを想定していたため、水害については初めての経験で、何をしていたか分からなかった。
- ・床上浸水が 58 戸、床下が 89 戸、合計が 147 戸。465 戸の中の 147 戸、3 分の 1 が水に浸かった。
- ・車両も水に浮くなど 78 台が被災した。
- ・畑に土砂が入ってきて大変だった。
- ・たまたま、この日お盆休みで若い人が随分いたので、すぐに復旧に取り組むことができた。
- ・元々顔の見える関係であったので、16 日から 19 日まで延べ 371 人の自治会の方が応援に駆けつけた。
- ・全国各地より災害復旧ボランティアの活動を受け、8 月 25 日までで延べ 185 名の方が来てくれた。
- ・日頃からのコミュニティが大切だと思う。祭りなどの地域の行事が活発であったので、そういうところがやっぱり大きな力になった。
- ・水害の場合は 2 階へ避難してもらった。



被災者からの聞き取り（平成 25 年 6 月 29 日）



菟道集会所前（平成24年8月14日7時頃）



被災した家（平成24年8月14日10時頃）



道路に残る土砂（平成24年8月14日11時頃）



三室戸寺駐車場前（平成24年8月14日11時頃）